

# 平成25年度卒業時アンケート調査

古井 陽之助  
Younosuke Furuji

九州産業大学情報科学部情報科学科  
Department of Information Science, Faculty of Information Science, Kyushu Sangyo University  
<http://www.is.kyusan-u.ac.jp/~furuji/>

## 1. はじめに

カリキュラム全般及び学習環境・設備改善の方策として、平成17年度以来後期に卒業予定者を対象とした無記名アンケート調査を実施してきた[仲06, 仲07, 仲08, 田中09, 田中10, 田中11, 田中12, 古井13]。本稿では、平成25年度の実施内容と結果の概要を報告する。

## 2. 方法

### 2.1 調査方法

本調査ではWeb上に作成した無記名アンケートを用いた。アンケートの回答期間は平成26年1月9日(木)から2月7日(金)までとした。調査対象は平成25年度卒業予定者106名であった。このうち、平成22年度入学生(学籍番号が「10JK」から始まる)は91人、平成21年度入学生(学籍番号が「09JK」から始まる)は12人、平成20年度入学生(学籍番号が「08JK」から始まる)は3人であった。

### 2.2 調査項目

調査の対象として取り上げた項目は以下の通りである。なお、具体的な質問内容と回答選択肢は付録Aに示す。

- (1) 授業科目全般に関する平均的評価
  - a 専門科目の難易度
  - b 専門科目の満足度
  - c 基礎教育科目の難易度
  - d 基礎教育科目の満足度
  - e 外国語科目の難易度
  - f 外国語科目の満足度
  - g 教育内容全体の満足度
  - h 卒業研究の指導に対する満足度
- (2) 各授業科目について
  - a 興味が持った科目
  - b 興味が持たなかった科目
  - c よく理解できた科目
  - d よく理解できなかった科目
  - e 将来役に立つと考えられる科目
  - f 将来役に立たないと考えられる科目
- (3) 学習環境・設備について
  - a ゼミナール室などの学習環境の満足度
  - b コンピュータ・ネットワーク環境全般の満足度

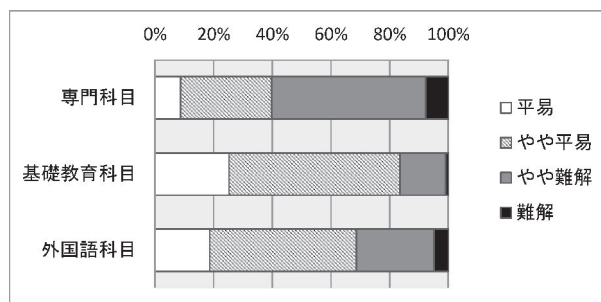


図1 講義の難易度

- c 環境・設備面で気に入っているところ
- d 環境・設備面で気に入っていないところ
- e 講義記録システムの利用目的
- (4) その他
  - a オフィスアワー制度の満足度
  - b 資格取得サポートの満足度
  - c 学習支援室の満足度
  - d キャリア支援センターによる進路指導の有効性
  - e キャリア支援センター運営委員による進路指導の有効性
  - f 卒業研究指導教員による進路指導の有効性

前回すなわち平成24年度[古井13]からの調査項目の変更はない。ただし、回答のしやすさを考慮して、選択肢の追加や並び順の調整などは行った。

## 3. 結果

回答数は103人、回答率は97.2%であった。集計結果(図1～図7及び図B.1～図B.3)の全般において、例年と同様の傾向が見られた。以下では、調査の大項目ごとに結果を紹介する。

### 3.1 授業科目全般に関する平均的評価

専門科目、基礎教育科目、及び外国語科目の難易度を図1に示す。前回の平成24年度と比べ、専門科目については「やや難解」という回答の割合が増え、逆に基礎教育科目については「やや平易」が増えており、むしろ前々回の平成23年度[田中12]の傾向に近い。いずれの科目群についても「難解」は少なかった。全般的な講義の難易度に関しては特に問題はないと考える。

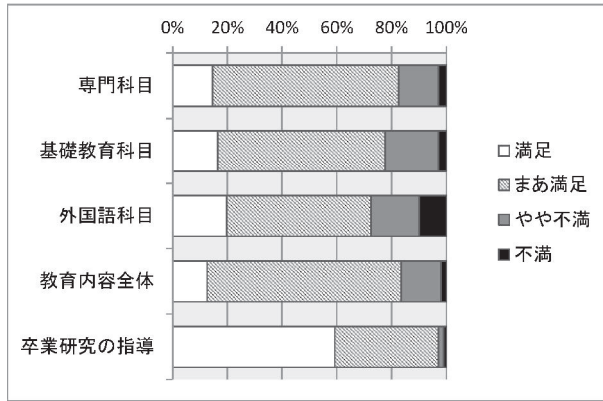


図2 講義の満足度

専門科目、基礎教育科目、外国語科目、教育内容全般、卒業研究の指導についての満足度を図2に示す。卒業研究以外については8割前後を「満足」と「まあ満足」が占めており、「まあ満足」が最も多かった。いずれの科目群についても「不満」は少なかった。専門科目については、図1と図2を見比べると、多くの学生が難しさを感じつつも満足していることがうかがえる。

一方、卒業研究については9割以上を「満足」と「まあ満足」が占めており、「満足」が最も多かった。「やや不満」「不満」については理由(自由記述)を尋ねたところ、次のような回答があった。

- 指導内容が理解しづらい (2件)
- 適當すぎる (1件)

### 3.2 各授業科目について

表B.1に示す科目から、「興味をもてた／もてなかった科目」、「よく理解できた／できなかった科目」、「将来役に立つ／立たないと思う科目」を選んでもらった。この集計結果を図B.1～図B.3に示す。

1年次開講科目の中では、「基礎ゼミナール(情報科学基礎演習I)」「プログラミング基礎」などの演習・実習系の科目の評価が高かった。また、よく理解できたかどうかの点では「離散数学I(集合論)」「線形代数I」などの数学系科目も高い評価を得た。

2年次開講科目の中では、「情報回路I」「情報回路II」「情報回路実験」といった実習・演習系のハードウェア関連科目と、「ソフトウェア演習」「データ構造とアルゴリズムI」「データ構造とアルゴリズムII」といったソフトウェア関連科目の評価が高かった。

3年次開講科目の中では、「オブジェクト指向設計」「データベース」「Webプログラミング演習」「エンジニアリングエコノミー」「コンピュータグラフィックス基礎」「コンピュータグラフィックス応用」の評価が高かった。

4年次開講科目である卒業研究は、三つの評価項目の全てについて、全科目の中で最も高い評価を得た。

なお、図B.1～図B.3の各グラフの最後にある「その

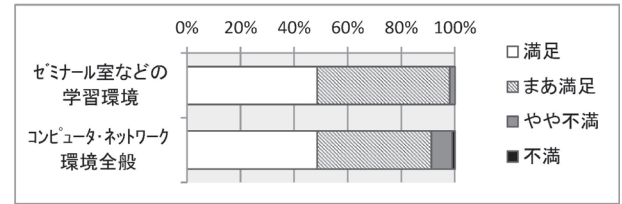


図3 学習環境・設備の満足度

他」については、その科目名を尋ねたところ、「興味を持った科目」としては次のような回答があった。

- 教職関係 (2件)
- ドイツ語 (1件)
- なし (1件)

「興味を持てなかった科目」の「その他」としては次のような回答があった。

- 数学系科目全般 (1件)
- なし (1件)

「よく理解できた科目」や「よく理解できなかった科目」では「その他」という回答がなかった。

「将来役に立つと考えられる科目」の「その他」としては次のような回答があった。

- 就職先により、すべて役に立つと思う (1件)
- 教職 (1件)

「将来役に立たないと考えられる科目」の「その他」としては次のような回答があった。

- なし (13件)
- 数学系全般 (1件)

### 3.3 学習環境・設備について

ゼミナール室などの学習環境及びコンピュータ・ネットワーク環境全般に関する満足度を図3に示す。いずれの項目についても非常に満足度が非常に高かった。

ゼミナール室に対する「やや不満」「不満」について理由(自由記述)を尋ねたところ、次のような回答があった。

- 空調の温度設定が変更できない (2件)
- 2階教室に節電期間を過ぎても入室できなかった (1件)

同様に、コンピュータ・ネットワーク環境全般に対する「やや不満」「不満」の理由としては次のようなものがあった。

- 無線LANを使いたい (7件)
- ネットにつながらないことがある (3件)
- LANポートが壊れていることがある (1件)
- LANが遅い (1件)
- PCが古い (1件)

「環境・設備面で気に入っている／気に入っていないところ」の集計結果を図4に示す。いずれの環境・設備についても「気に入っている」が「気に入っていない」を回答数で上回っていた。項目によっては多少の不都合を

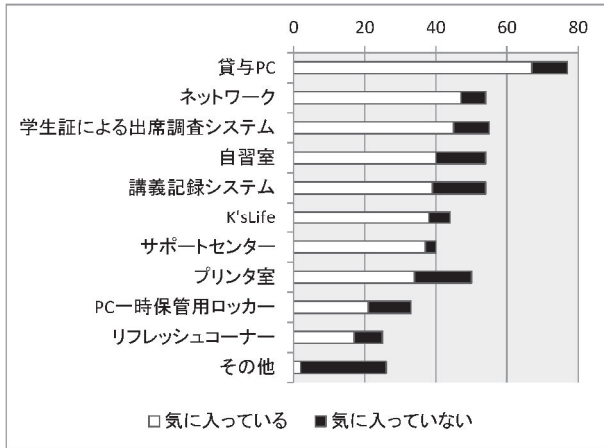


図4 環境・設備面で気に入っている／気に入っていないところ (単位は人)

感じさせることはあっても、概ね好評を得ていることがうかがえる。

「気に入っている」という回答が最も多かったのは貸与PCで、これにネットワーク、学生証による出席調査が続くという結果になった。なお、「その他」については、それが何であるかを尋ねたところ、次のような回答があった。このうち二つめのプリンタについては、プリンタ室内のプリンタを指すのか、各ゼミナール室等に設置されたプリンタを指すのか、総合情報基盤センターのプリンタを指すのかは不明である。

- リフレッシュコーナー (1件)
- プリンタ (1件)
- ゼミ室の環境 (1件)
- 無線LAN (1件)

また、「気に入っていない」という回答が最も多かったのはプリンタ室で、これに講義記録システム、自習室が続いた。これについても「その他」がなんであるかを尋ねたところ、次のような回答があり、「気に入っていないところはない」というものがほとんどを占めていた。

- なし (16件)
- 自動販売機・売店 (4件)
- 空調 (2件)
- 学生証で12号館に入れない (1件)
- リフレッシュコーナーがどこにあるか分からなかった (1件)
- LAN接続のある自習室を増やしてほしい (1件)
- 貸与PC制度は必要ない (1件)

講義記録システムの利用目的に関する集計結果を図5に示す。復習、欠席した回の自習、レポート課題の確認、及び試験勉強という回答が多く、主に講義後の学習に利用されていることが分かる。

講義記録システムの利用目的として「その他」について尋ねたところ、次のような回答があり、「利用しなかった」というものがほとんどを占めていた。

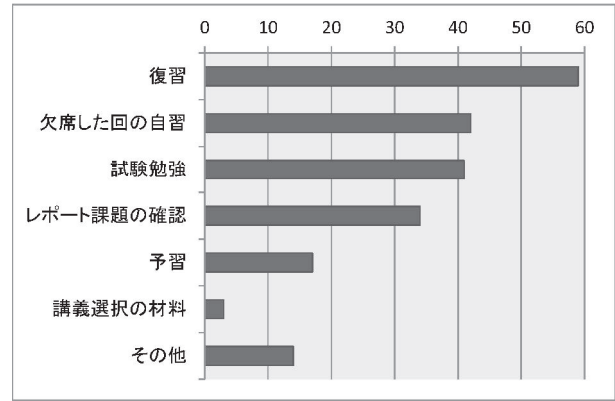


図5 講義記録システムの利用目的 (単位は人)

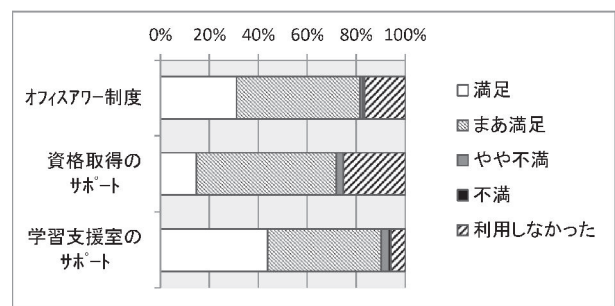


図6 学習支援の満足度

- 利用しなかった (12件)
- 卒業研究 (1件)
- 他の授業の確認 (1件)

### 3.4 その他

#### (1) 学習支援

オフィスアワー制度、資格取得のサポート、及び学習支援室のサポートに関する満足度を図6に示す。

オフィスアワー制度に対しては「満足」「まあ満足」という回答が8割以上を占めた。また、「やや不満」「不満」「利用しなかった」の理由としては次のようなものがあつた。

- 必要なかった (9件)
- 知らなかった (4件)
- 遠い、低学年には行きづらい、気がひける (3件)
- 先生の待機時間・場所が分かりづらい (2件)
- 時間が合わなかった (1件)
- 参考にならなかった (1件)

資格取得のサポートに対しては「利用しなかった」という回答が2割以上を占めており、図6の3項目の中では最も利用率が低かった。「やや不満」「不満」「利用しなかった」の理由としては次のようなものがあつた。

- 資格を取る必要がなかった (9件)
- 資格にまで手が廻らなかった (5件)
- サポートを知らなかった、わかりづらかった (5件)

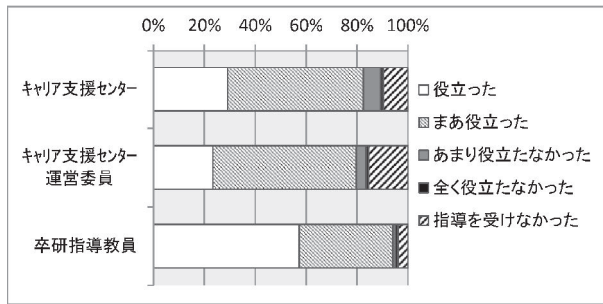


図7 進路指導の有効性

- お金がなかった (3件)
- どの資格を取るべきかわからなかった (2件)
- 時間が合わなかった (2件)
- 資格は自力で取ったので必要なかった (1件)
- 種類を増やしてほしい (1件)
- 資格取得を学生に薦めるほうがよい (1件)

学習支援室に対しては「満足」「まあ満足」という回答が9割程度を占めており、図6の3項目の中では最も満足度が高かった。なお、学習支援室[内林13]とは、毎週の所定の時間帯に学部棟3階実験室で助手が待機して学生の相談に応じるという学習支援体制である。学習支援室では、大まかには数学系科目、計算機基礎科目、プログラミング科目という三つの科目群について対応する。「やや不満」「不満」「利用しなかった」の理由としては次のようなものがあった。

- サポートを知らなかった・わかりづらい (4件)
- サポートを受ける必要がなかった (2件)
- 利用したが助言内容に不満があった (2件)
- 担当者が少なかった (1件)
- 人見知りなので利用しなかった (1件)

## (2) 進路指導

キャリア支援センター、情報科学部のキャリア支援センター運営委員、卒業研究指導教員のそれぞれによる進路指導の有効性に対する評価を図7に示す。いずれの項目についても、進路指導が役に立ったという回答が8割以上を占めた。

キャリア支援センターの進路指導に対する「あまり役に立たなかった」「全く役に立たなかった」「指導を受けなかった」という回答については、その理由を尋ねたところ、次のようなものがあった。

- 指導内容に不満があった (5件)
- 指導を受ける必要を感じなかった (4件)
- 時間が合わなかった (2件)
- 教職関係の指導が不十分だった (1件)
- 利用しづらかった (1件)
- キャリアアドバイザーの意見は参考になった (1件)
- 卒業を優先した (1件)
- 興味がなかった (1件)

情報科学部のキャリア支援センター運営委員の進路指導に対する「あまり役に立たなかった」「全く役に立たなかった」「指導を受けなかった」の理由としては次のようなものがあった。なお、情報科学部のキャリア支援センター運営委員をキャリア支援センター職員と混同していると思われる回答も散見されたので、明らかに混同したものはここからは除外している。

- 指導を受ける必要を感じなかった (8件)
- 指導内容に不満があった (3件)
- 教職関係の指導が不十分だった (1件)
- 利用しづらかった (1件)
- 存在を知らなかった (1件)
- 卒業を優先した (1件)
- 興味がなかった (1件)

卒業研究指導教員の進路指導に対しては「役に立った」「まあ役だった」という回答が9割を超えており、図7の3項目の中で最も有効性が高かった。「あまり役に立たなかった」「全く役に立たなかった」「指導を受けなかった」の理由としては次のようなものがあった。

- 指導を受ける必要を感じなかった (2件)
- 利用しづらかった (1件)
- 卒業を優先した (1件)

## (3) 情報科学部をより良くするための意見

情報科学部をより良くするための意見(自由記述)としては次のようなものがあった。

- 学部棟内に売店・自販機を設置してほしい。(10件)
- 空調の設定を改善してほしい。(5件)
- 学部棟内にシャワー室・風呂を設置してほしい。(4件)
- 学部棟のカギを学部4年次生と院生の全員が持てるようにしてほしい。(3件)
- 学費を抑えてほしい。(2件)
- 研究室に寝泊まりできるような環境を作ってほしい。(2件)
- 授業を解りやすくしてほしい。(2件)
- 1階に溜まっている学生や着替えをしているサークル部員に注意してほしい。(1件)
- アンケートシステムを学籍番号によるログイン制にすることで履修した科目のみに絞り込むなどして信頼性を上げてほしい。(1件)
- 学習支援室を強化してほしい。(1件)
- 学部棟内にATMを設置してほしい。(1件)
- 学科を増やして学部棟を拡大してほしい。(1件)
- 基礎教育科目の成績の付け方を改善してほしい。(1件)
- 講義記録の記録漏れや画質の悪さを改善してほしい。(1件)
- 数学専門の先生に常駐してほしい。(1件)
- 全学年共同の研究・開発プロジェクトや発表会を開

催してほしい。(1件)

- 先輩と後輩の交流を増やしてほしい。(1件)
- 卒業研究でアンケートを行っただけで卒業させるのはやめてほしい。(1件)
- 貸与PCはなくても自分のものを使うようにすればよい。(1件)
- 貸与iPadを導入してほしい。(1件)
- プリンタ室の不具合を改善してほしい。(1件)
- 雰囲気が悪い。(1件)
- 無線LANを使えるようにしてほしい。(1件)

なお、上記の意見のうち9番目は、今回の調査で用いたアンケートシステムへの要望であり、回答者の学籍番号と紐づけられている履修科目等のデータを用いればアンケート用紙をもっと簡潔にすることができて回答の信頼性も上がるであろうというものである。しかし、この調査は毎回無記名で実施しており、これを記名式に変更すると学生の率直な回答が得られない恐れがあるので、この要望は採用しがたいことを付記しておく。

#### 4. ま と め

本稿では、平成25年度卒業予定者を対象として実施した、カリキュラム全般及び学習環境・設備に関する調査結果を報告した。授業科目全般の難易度と満足度に関する評価は良好であった。また、学習環境・設備に関する満足度は高い評価を得た。個々の授業科目や学習環境・設備についての評価データは、今後の改善に役立てることができると考える。

#### ◇ 参 考 文 献 ◇

- [仲 06] 仲隆：平成17年度卒業時アンケート調査，九州産業大学情報科学会誌，Vol. 5, No. 1, pp. 13-16 (2006).
- [仲 07] 仲隆：平成18年度卒業時アンケート調査，九州産業大学情報科学会誌，Vol. 6, No. 1, pp. 37-41 (2007).
- [仲 08] 仲隆：平成19年度卒業時アンケート調査，九州産業大学情報科学会誌，Vol. 7, No. 1, pp. 43-47 (2008).
- [田中 09] 田中，仲：平成20年度卒業時アンケート調査，九州産業大学情報科学会誌，Vol. 8, No. 1, pp. 15-19 (2009).
- [田中 10] 田中康一郎：平成21年度卒業時アンケート調査，九州産業大学情報科学会誌，Vol. 9, No. 1, pp. 15-19 (2010).
- [田中 11] 田中康一郎：平成22年度卒業時アンケート調査，九州産業大学情報科学会誌，Vol. 10, No. 1, pp. 23-27 (2011).
- [田中 12] 田中康一郎：平成23年度卒業時アンケート調査，九州産業大学情報科学会誌，Vol. 11, No. 1, pp. 17-21 (2012).
- [古井 13] 古井陽之助：平成24年度卒業時アンケート調査，九州産業大学情報科学会誌，Vol. 12, No. 1, pp. 22-29 (2013).
- [内林 13] 内林俊洋：情報科学部学習支援室 活動報告，九州産業大学情報科学会誌，Vol. 12, No. 1, pp. 45-47 (2013).

#### ◇ 付 録 ◇

##### A. 平成24年度情報科学部卒業時アンケート

実際に調査に用いた質問紙の内容を示す。項目中、「理由」、及び「記述」は自由記述欄が対応する。また、「(2) 各授業科目について」において調査対象とした科目の一覧を表 B.1 に示す。平成21年度

にカリキュラム変更があったことに伴い、科目名が受講生の入学年度によって異なる場合があるので、そのような科目については新科目名を先に記し、旧科目名を〔〕で囲んで併記した。なお、カリキュラム変更の際に廃止された科目は、今回の調査対象者のうちで実際に受講した学生は非常に少なかったため、調査対象から除外した。

##### (1) 授業科目全般について

- a 専門科目の講義の難易度を平均的に見ると：平易，やや平易，やや難解，難解
- b 専門科目の講義方法を平均的に見ると：満足，まあ満足，やや不満，不満
- c 基礎教育科目の講義の難易度を平均的に見ると：平易，やや平易，やや難解，難解
- d 基礎教育科目の講義方法を平均的に見ると：満足，まあ満足，やや不満，不満
- e 外国語科目の講義の難易度を平均的に見ると：平易，やや平易，やや難解，難解
- f 外国語科目の講義方法を平均的に見ると：満足，まあ満足，やや不満，不満
- g 教育内容全体を平均的に見ると：満足，まあ満足，やや不満，不満
- h 卒業研究の指導については：満足，まあ満足，やや不満 [理由]，不満 [理由]

##### (2) 各授業科目について

- a 興味をもてた科目は(複数回答)：基礎ゼミナール(情報科学基礎演習 I)，数学基礎演習〔基礎数学〕，情報科学序説，離散数学 I (集合論)，線形代数 I，情報リテラシー，情報リテラシー演習，基礎ゼミナール(情報科学基礎演習 II)，グラフ理論〔離散数学 III-A/B〕，プログラミング基礎，計算機アーキテクチャ，線形代数 II，微分積分 I，物理学，物理学演習，ソフトウェア演習〔ソフトウェア演習 I〕，データ構造とアルゴリズム I，計算機システム，情報回路 I〔情報回路〕，情報理論・確率論，離散数学 II (代数系)，現代自然科学，日本語表現法，微分積分 II，データ構造とアルゴリズム II，情報回路 II (情報回路設計)，情報回路実験 I〔情報科学基礎実験〕，数理論理学〔離散数学 IV-A/B〕，統計学，認知科学，工学的センスの基礎，微分方程式，ソフトウェア工学，医療情報システム論，感性科学，金融システム論，交通システム論，工業デザイン，自然言語処理，情報システムプロジェクト管理，信号処理，アルゴリズム論 I，オブジェクト指向設計，オペレーティングシステム，コンピュータネットワーク，データベース，データ構造とアルゴリズム III，計画数学，情報回路 III，情報回路実験 II〔情報回路実験〕，Web プログラミング演習〔ソフトウェア演習 II〕，グラフィックスプログラミング演習〔ソフトウェア演習 II〕，ゲームプログラミング演習〔ソフトウェア演習 II〕，情報技術者倫理，インターンシップ，エンジニアリングエコノミー，安全科学，位相幾何学，数理論理学，微分幾何学，情報科学演習 I〔社会情報システム学演習/知能情報学演習 I〕，情報科学演習 II〔社会情報システム学演習/知能情報学演習 II〕，インターネット工学，ヒューマンインタフェース，マルチメディア，モバイルコンピューティング，音声・画像/処理・理解，経営情報学，社会情報学(特許/知的所有権)，情報セキュリティ，組込みシステム/VLSI 工学，並列処理と分散処理，流通システム論，アルゴリズム論 II，コンピュータグラフィックス基礎，プログラミング言語とコンパイラ，計算モデル論，知能情報システム論〔人工知能論〕，計画と管理，初等幾何学，情報と職業，コンピュータグラフィックス応用，卒業研究，その他 [記述]
- b 興味をもてなかった科目は(複数回答)：前問と同じ選択肢
- c よく理解できた科目は(複数回答)：前問と同じ選択肢
- d よく理解できなかった科目は(複数回答)：前問と同じ選択肢
- e 将来役に立つと考えられる科目は(複数回答)：前問と

同じ選択肢

f 将来役に立たないと考えられる科目は (複数回答): 前問と同じ選択肢

(3) 学習環境・設備について

a ゼミナール室などの学習環境について: 満足, まあ満足, やや不満 [理由], 不満 [理由]

b コンピュータ・ネットワーク環境全般について: 満足, まあ満足, やや不満 [理由], 不満 [理由]

c 環境面・設備面で気に入っているところは (複数回答): 講義記録システム, ネットワーク, 貸与PC, 自習室, プリント室, サポートセンター, リフレッシュコーナー, PC一時保管用ロッカー, 学生証による出席調査システム, K'sLife, その他 [記述]

d 環境面・設備面で気に入っていないところは (複数回答): 前問と同じ選択肢

e 講義記録システムをどのような目的で利用しましたか (複数回答): 復習, 予習, 欠席した回の自習, レポート課題の確認, 試験勉強, 講義選択の材料, その他 [記述]

(4) その他

a オフィスアワー制度 (特定の時間に学生からの質問への対応のために, 教員が研究室に待機している制度) について: 満足, まあ満足, やや不満 [理由], 不満 [理由]

b 資格取得のサポートについて: 満足, まあ満足, やや不満 [理由], 不満 [理由]

c 学習支援室 (3階実験室を利用した助手による学習支援) のサポートについて: 満足, まあ満足, やや不満 [理由], 不満 [理由]

d キャリア支援センターの進路指導は役立ちましたか: 役立った, まあ役立った, あまり役立たなかった [理由], 全く役立たなかった [理由], 指導を受けなかった [理由]

e 情報科学部キャリア支援センター運営委員 (就職担当の教員) の進路指導は役立ちましたか: 役立った, まあ役立った, あまり役立たなかった [理由], 全く役立たなかった [理由], 指導を受けなかった [理由]

f 卒業研究指導教員の進路指導は役立ちましたか: 役立った, まあ役立った, あまり役立たなかった [理由], 全く役立たなかった [理由], 指導を受けなかった [理由]

g 情報科学部をより良くするための意見がありましたら, 自由に書いてください。

## B. 科目別評価結果

調査項目の「(2) 各授業科目について」に関する集計結果を図B.1～図B.3に示す。

表 B.1 調査対象科目

科目名が平成 21 年度入学生 (09JK) から平成 20 年度入学生 (08JK) までと異なる場合は、後者の科目名を〔 〕で囲んで併記した。「微分方程式演習」「知識工学」の 2 科目は平成 21 年度のカリキュラム変更の際に廃止された科目であり、今回の調査対象者のうちで実際に受講した学生は非常に少なかったため、調査対象から除外した。

10JK, 09JK科目名〔08JK科目名〕	10JK		09JK		08JK	
	年次	学期	情報科学科	情報科学科	社会情報システム学科	知能情報学科
基礎ゼミナール(情報科学基礎演習Ⅰ)	1	前期	●	○	○	○
数学基礎演習〔基礎数学〕	1	前期	●	○	○	○
情報科学序説	1	前期	●	○	○	○
離散数学Ⅰ(集合論)	1	前期	●	○	○	○
線形代数Ⅰ	1	前期	●	○	○	○
情報リテラシー	1	前期	●	○	○	○
情報リテラシー演習	1	前期	●	○	○	○
基礎ゼミナール(情報科学基礎演習Ⅱ)	1	後期	●	○	○	○
グラフ理論〔離散数学Ⅲ-A/B〕	1	後期	●	○	○	○
プログラミング基礎	1	後期	●	○	○	○
計算機アーキテクチャ	1	後期	●	○	○	○
線形代数Ⅱ	1	後期	●	○	○	○
微分積分Ⅰ	1	後期	●	○	○	○
物理学	1	後期	●	○	○	○
物理学演習	1	後期	●	○	○	○
ソフトウェア演習〔ソフトウェア演習Ⅰ〕	2	前期	●	○	○	○
データ構造とアルゴリズムⅠ	2	前期	●	○	○	○
計算機システム	2	前期	●	○	○	○
情報回路Ⅰ〔情報回路〕	2	前期	●	○	○	○
情報理論・確率論	2	前期	●	○	○	○
離散数学Ⅱ(代数系)	2	前期	●	○	○	○
現代自然科学	2	前期	●	○	○	○
日本語表現法	2	前期	●	○	○	○
微分積分Ⅱ	2	前期	●	○	○	○
データ構造とアルゴリズムⅡ	2	後期	●	○	○	○
情報回路Ⅱ〔情報回路設計〕	2	後期	●	○	○	○
情報回路実験Ⅰ〔情報科学基礎実験〕	2	後期	●	○	○	○
数理論理学〔離散数学Ⅳ-A/B〕	2	後期	●	○	○	○
統計学	2	後期	●	○	○	○
認知科学	2	後期	●	○	○	○
工学的センスの基礎	2	後期	●	○	○	○
微分方程式	2	後期	●	○	○	○
〔微分方程式演習〕	2	後期	●	○	○	○
ソフトウェア工学	3	前期	●	○	○	○
医療情報システム論	3	前期	●	○	○	○
感性科学	3	前期	●	○	○	○
金融システム論	3	前期	●	○	○	○
交通システム論	3	前期	●	○	○	○
工業デザイン	3	前期	●	○	○	○
自然言語処理	3	前期	●	○	○	○
情報システムプロジェクト管理	3	前期	●	○	○	○
信号処理	3	前期	●	○	○	○
アルゴリズム論Ⅰ	3	前期	●	○	○	○
オブジェクト指向設計	3	前期	●	○	○	○
オペレーティングシステム	3	前期	●	○	○	○
コンピュータネットワーク	3	前期	●	○	○	○
データベース	3	前期	●	○	○	○
データ構造とアルゴリズムⅢ	3	前期	●	○	○	○
計数数学	3	前期	●	○	○	○
情報回路Ⅲ	3	前期	●	○	○	○
情報回路実験Ⅱ〔情報回路実験〕	3	前期	●	○	○	○
Webプログラミング演習〔ソフトウェア演習Ⅱ〕	3	前期	●	○	○	○
グラフィックスプログラミング演習〔ソフトウェア演習Ⅱ〕	3	前期	●	○	○	○
ゲームプログラミング演習〔ソフトウェア演習Ⅱ〕	3	前期	●	○	○	○
情報技術者倫理	3	前期	●	○	○	○
インターンシップ	3	前期	●	○	○	○
エンジニアリングエコミー	3	前期	●	○	○	○
安全科学	3	前期	●	○	○	○
位相幾何学	3	通年	●	○	○	○
数理統計学	3	通年	●	○	○	○
微分幾何学	3	通年	●	○	○	○
情報科学演習Ⅰ〔社会情報システム学演習/知能情報学演習Ⅰ〕	3	後期	●	○	○	○
情報科学演習Ⅱ〔社会情報システム学演習/知能情報学演習Ⅱ〕	3	後期	●	○	○	○
インターネット工学	3	後期	●	○	○	○
ヒューマンインタフェース	3	後期	●	○	○	○
マルチメディア	3	後期	●	○	○	○
モバイルコンピューティング	3	後期	●	○	○	○
音声・画像/処理・理解	3	後期	●	○	○	○
経営情報学	3	後期	●	○	○	○
社会情報学(特許/知的所有権)	3	後期	●	○	○	○
情報セキュリティ	3	後期	●	○	○	○
組込みシステム/VLSI工学	3	後期	●	○	○	○
並列処理と分散処理	3	後期	●	○	○	○
流通システム論	3	後期	●	○	○	○
アルゴリズム論Ⅱ	3	後期	●	○	○	○
コンピュータグラフィックス基礎	3	後期	●	○	○	○
プログラミング言語とコンパイラ	3	後期	●	○	○	○
計算モデル論	3	後期	●	○	○	○
知能情報システム論(人工知能論)	3	後期	●	○	○	○
〔知識工学〕	3	後期	●	○	○	○
計画と管理	3	後期	●	○	○	○
初等幾何学	3	後期	●	○	○	○
情報と職業	3	後期	●	○	○	○
コンピュータグラフィックス応用	4	前期	●	○	○	○
卒業研究	4	通年	●	○	○	○

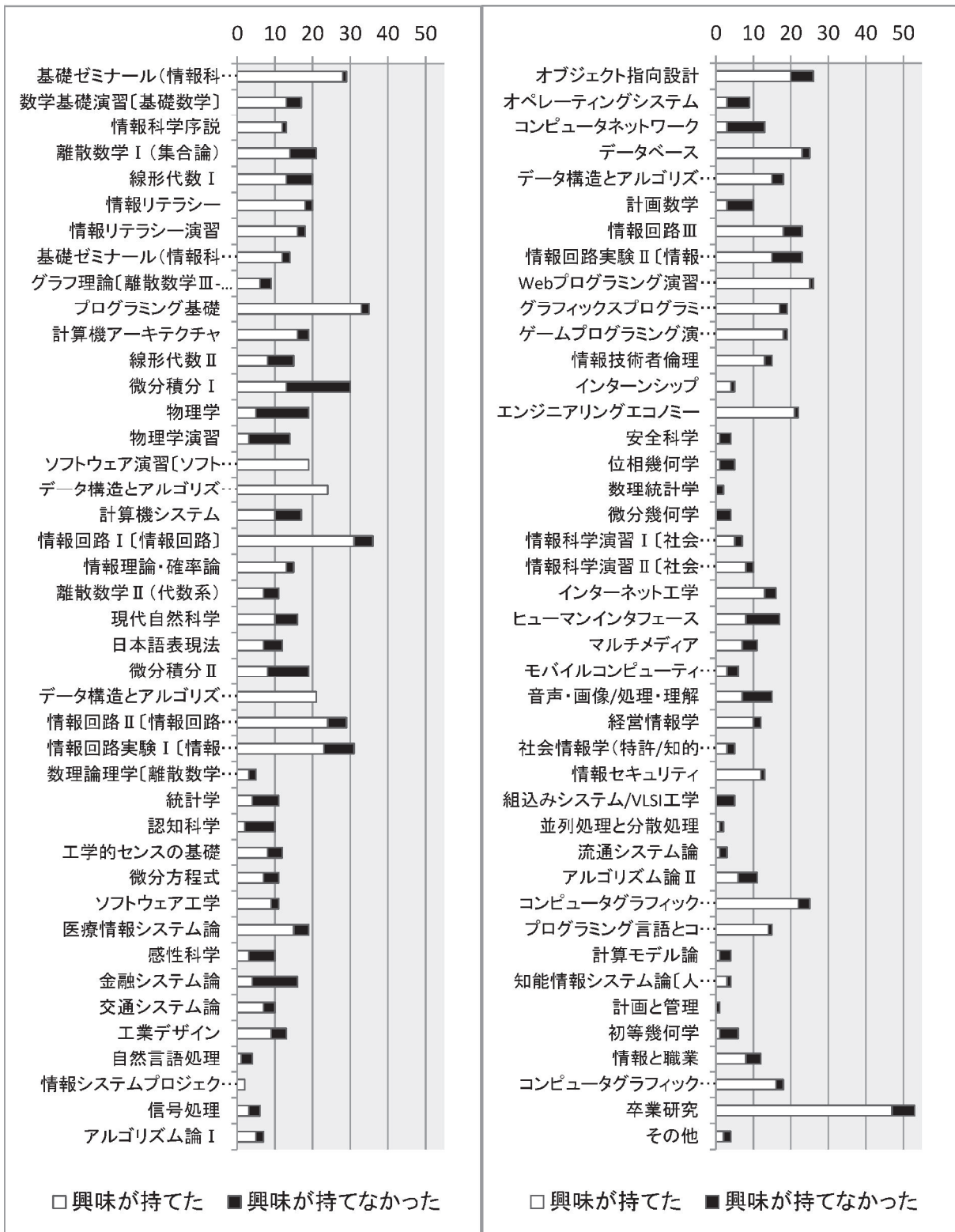


図 B.1 興味を持てた／興味を持てなかった科目 (単位は人)



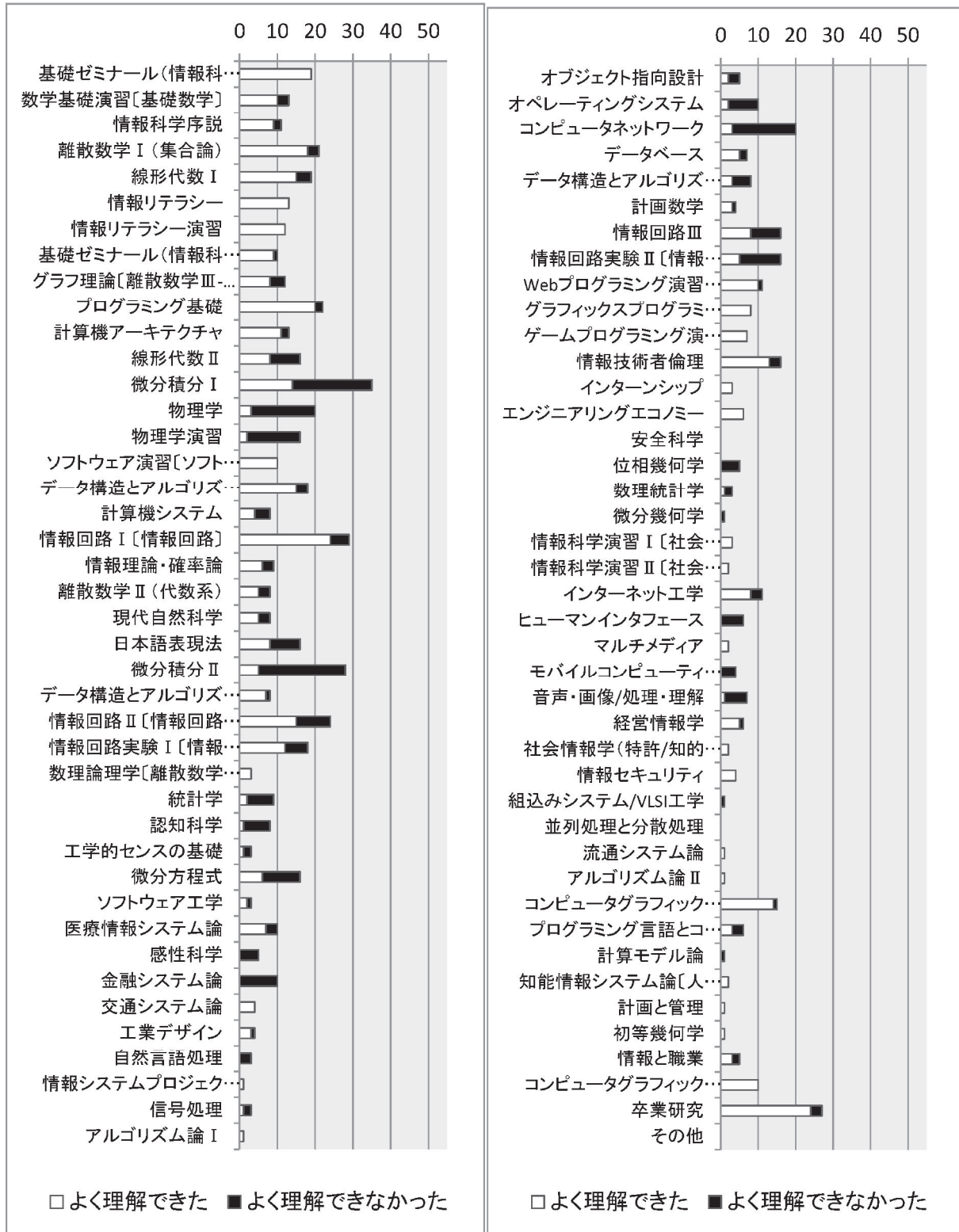


図 B.2 よく理解できた科目／よく理解できなかった科目 (単位は人)

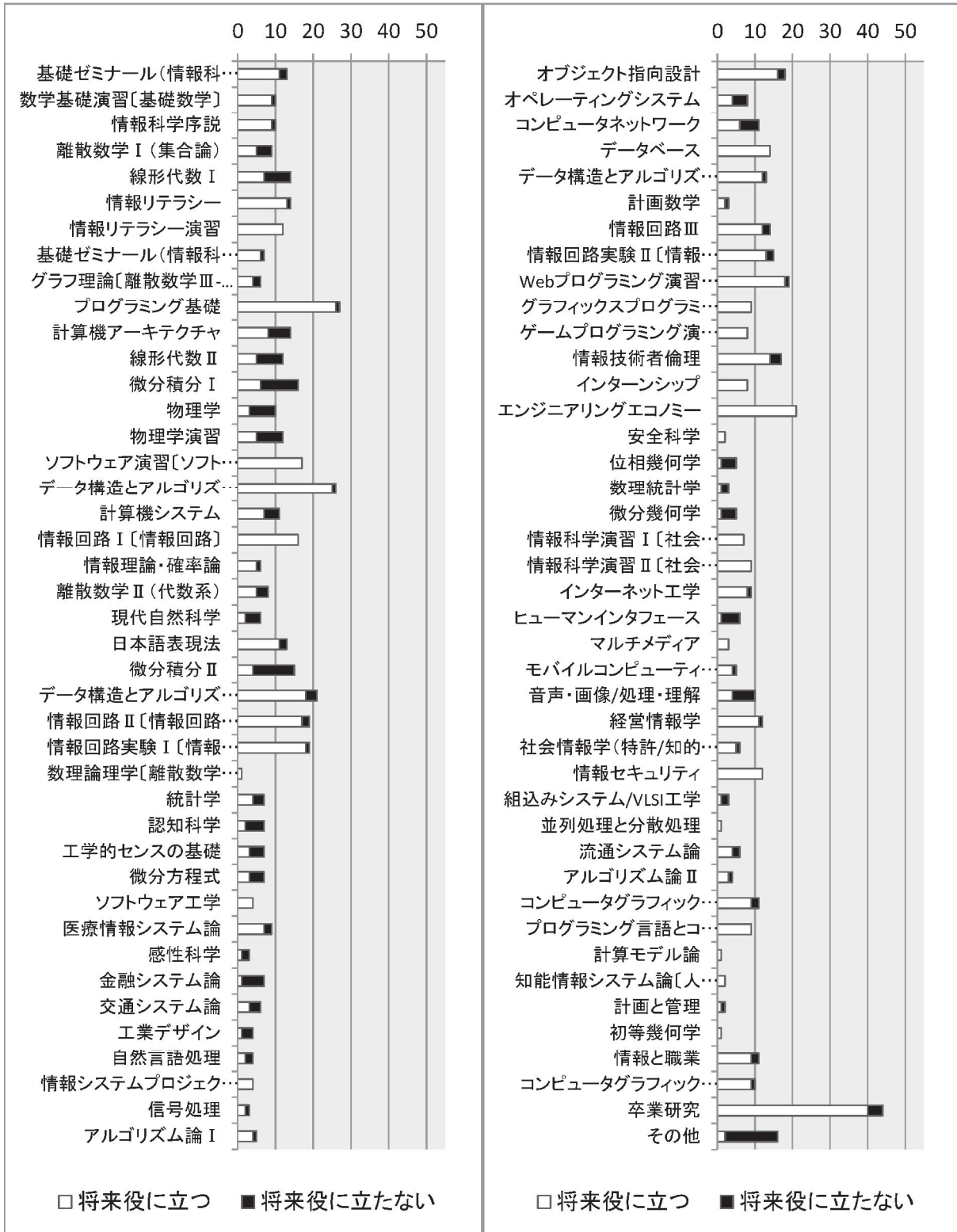


図 B.3 将来役に立つ／将来役に立たないと考えられる科目 (単位は人)